



国家公務員共済組合連合会

名城病院

2020年度 初期臨床研修の御案内



名古屋城に面する、都心の中規模病院 昭和37年創立

平成13年1月移転 地上12階、地下2階

地域医療支援病院(H27.10) 二次救急指定病院

急性期病床279床、地域包括ケア病棟47床 CCU3床、ICU6床

診療科目15科

内科(消化器、呼吸器、腎臓、内分泌糖尿病)、神経内科、循環器内科、
小児科、婦人科、麻酔科、外科、整形外科、心臓血管外科、
脳神経外科、泌尿器科、放射線診断科、眼科、皮膚科、歯科口腔外科

医師数

常勤医 53名

専修医 3名 (内科 3名)

研修医 10名 (2年次5名 1年次5名)

合計 66名

病院からみた名古屋城

一人当たりの経験数や指導密度を重視した研修が 将来の専門医を育成する

専攻医1年 伊藤優希

名古屋都心の抜群の立地環境！ 段階を踏んだ救急研修が特長

名城病院は地下鉄で名古屋駅まで10分、栄駅まで3分と抜群の立地環境にあります。繁華街まで歩いて行けるため仕事帰りや休日には研修医やスタッフの方と集まり、食事や飲み会で親睦を深めています。また、病院の北側の病室から名古屋城を眺めることもできますので景観が良く研修の合間のリフレッシュになります。

救急研修は1年目に2次研修を経験します。基本的には内科当直医、循環器当直医の3人で対応し多くのCommon diseasesを診ます。2年目には名古屋医療センターや名古屋掖済会病院で3次救急研修を行います。1年目で救急の自信をつけ2年目で3次救急の重症者を集中してみる研修は魅力の一つだと思います。



自分ペースで研修できる働きやすさが専門研修病院としての魅力！

研修医数は5人ですので、他の研修医と重なることはなく様々な経験ができます。研修医一人当たりの経験数が確保されていますし、上級医と相談すれば多くの手技をさせていただけます。自分のペースで研修できる病院です。科にもよりますが基本的には定時で終業ですし、当直は月5回程度です。趣味に費やすことや興味あることを追求したりする時間も確保できます。専門研修も名城病院に残る研修医が少なくありません。私も消化器内科志望のため名城病院に残ります。消化管・肝胆膵の指導医がいらっしゃることも事や2018年に内視鏡センターが新設され上部・下部内視鏡の症例数も増えたため様々な症例を経験できる環境にあることが決め手となり今後も研修を続けていきます。

プライマリーケアに対応し一人あたりの経験数・指導密度を重視

専修医2年 山根亮介

定員は多すぎず、少なすぎない5名です。
ローテートは1科1人のため経験数は確保されています。
例えば内科研修は6ヶ月間で約30名以上が受け持てます。
当直と救急研修では各科救急の初期診療で救急疾患のcommon diseaseを多く診ることで経験がしっかり積めることも魅力です。
挿管やCV、A-LINE、腰椎穿刺といった様々な手技も経験できます。

納得できる救急研修 3次救急は大病院で研修

当直1回あたり救急車5台程度 合計10名程度の患者さんを比較的落ち着いて対応でき自分のペースで納得して診療・検査・治療をしていくことができます。
名古屋医療センターや掖済会病院でも3次救急研修があり、多発外傷やCPAの初期対応も学べます。



自主性を育てる働きやすい環境

担当症例はまず自分で検査や治療のアセスメントプランを計画して、指導医とDiscussionしながら診ていきます。
様々な勉強会も行われ、救急外来カンファでは実際の対応した救急症例について指導医から足りない部分を含めて多くのフィードバックをしていただけます。
わからないことがあれば随時調べて指導医に相談できます。
当直明けの午後からは休みです。栄や名古屋駅までアクセスも良いので働きやすい環境です。

【循環器センター】

循環器内科医師または心臓血管外科医師が院内に常駐し、循環器系救急疾患に24時間365日対応しています。

救急疾患は1年間に約100例の急性心筋梗塞の他、急性心不全・急性大動脈解離・不整脈など全ての循環器系救急疾患を受け入れています。

循環器内科はカテーテル治療として冠動脈形成術・不整脈に対する心筋焼灼術を主に行ってきましたが、最近では下肢の閉塞性動脈硬化症に対するカテーテル治療も増加しています。高齢の心不全症例も増加していますが、積極的に心臓リハビリテーションを行い自宅への退院ができるように努力しています。

心臓血管外科は冠動脈バイパス術・大血管手術・弁膜症手術を中心に治療を行っています。症例は少ないですが、先天性心疾患に対する手術も行っています。また維持透析用の動静脈シャント作成も心臓血管外科で行っています。

循環器内科と心臓血管外科が同じ病棟で勤務しており、内科的治療と外科的治療の連携が取りやすい環境です。

是非一度 見学にきてください。



冠動脈CT



不整脈に対する心筋焼灼術



シンチグラフィー



心カテーテル検査室

<内視鏡センターは施設・検査器機・スタッフすべてがパワーアップしました！>

名城病院は以前より消化器内科診療に重点を置いてきましたが、平成30年7月、5階フロアに内視鏡センターを新設しました。総床面積は以前の約2.5倍となり、個室に区画された内視鏡検査室と腹部超音波検査室を配置しました。また、大腸内視鏡検査の前処置(下剤の内服)と鎮静下内視鏡検査後のリカバリーを各々専用の部屋と各患者専用のトイレを新設したことで、より快適に行えるようになりました。

内視鏡検査器機や超音波装置についても、新たに最新機種を複数導入し、以前に増して高度な診断や治療が可能となりました。

消化器診療スタッフも医師、コメディカルともに増員しました。それにより日々増加する消化器領域の多様な患者にも十分対応可能で、以前には当科で行えなかった超音波内視鏡下の生検(EUS-FNA)やドレナージといった検査治療も可能となりました。

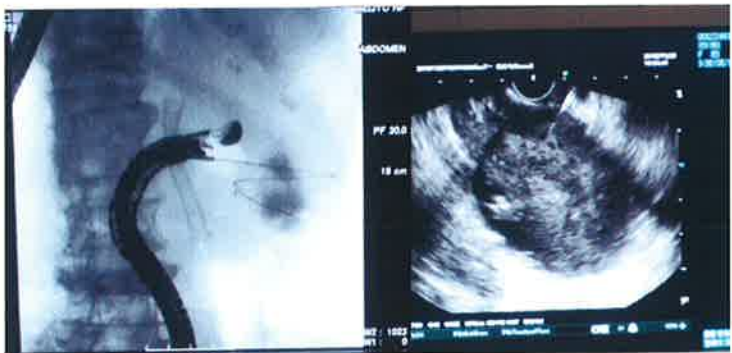
従来から行っていた小腸、大腸のカプセル内視鏡検査についても、ひきつづき速やかな検査対応が可能です。

これで当院は内視鏡検査、治療に関してほぼすべてのものが施行可能となりました。

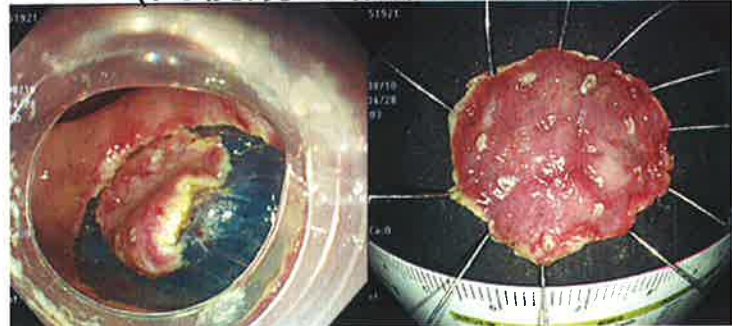
消化器内視鏡診療に対し、最新の検査、治療が行える名城病院で一緒に頑張りましょう！！



超音波内視鏡下生検・ドレナージ



ESD(内視鏡的粘膜下層剥離術)



<学会指導施設>

日本消化器病学会
日本消化器内視鏡学会
日本消化管学会
日本カプセル内視鏡学会
日本胆道学会

消化器内科医師 院長、副院長含11名
専修医2名(学会指導医、専門医多数 女性医師2名内1名産休中)
各領域のエキスパート揃っています！！

<検査・治療>

上下部消化管内視鏡検査
ERCP関連手技
ESD(食道・胃・大腸)
等々ほぼすべての検査治療が可能です！

研修医 5名募集します

過去15年間で94名の研修医を育てる

**消化器内科と循環器内科は
スタッフ・施設とも充実**



1. 屋根瓦式研修制度

長年積み重ねられてきた先輩研修医から受け継がれる研修の極意は多数あり

2. 充実した指導体制

診療教育管理部を中心としたきめ細かな指導体制
副主治医として治療に積極的に参加し基本的手技を習得
疾患別セミナーの継続的な開催
救急外来カンファ、研修医カンファ等のカンファレンスの充実

3. 救急外来症例の確実な消化・吸収

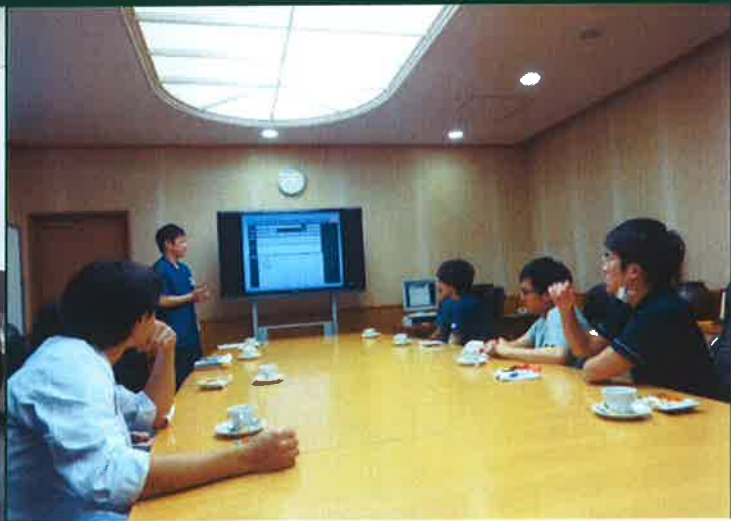
救急患者は多くはありませんが、全例を診察・検査し診断します
救急症例が多くても未消化・未吸収では力をつきません
3次救急は名古屋医療センターまたは掖済会病院で行います

4. ハード面でのポイント

歩いて都心にいける病院
名古屋城を眼下にみて働けるスタイリッシュな外観の病院

5. 活力ある風通しのよい職場環境

15年間継続しているNST (Nutrition Support Team)活動
週1回の病棟症例検討会とスタッフからの評価



救急外来

当直 月4-5回程度
 指導医 3名
 (一般直、循環器直、ICU直)
 研修医1-2名
 各科バックアップ体制あり



平成30年度 救急外来セミナー		
診療科	日程	会場
心臓血管外科	4/9(月) 19:00~	職員研修会館2室
外科	4/10(火) 18:00~	院長研修会館2室
消化器内科	4/11(水) 17:15~	研修医研修会館2室
外科 手術室	4/12(木) 17:30~	院長研修会館2室
眼科	4/13(金) 17:15~	院長研修会館2室
整形外科	4/15(日) 18:30~	院長研修会館2室
呼吸器内科	4/11(火) 17:15~	研修医研修会館2室
皮膚科	4/18(水) 17:15~	地下1F会議室
腎臓内科	4/20(金) 17:15~	院長研修会館2室
泌尿器科	4/20(金) 18:00~	院長研修会館2室
脳神経外科	4/24(火) 17:15~	院長研修会館2室
婦人科	4/24(火) 18:30~	院長研修会館2室
泌尿器科	4/25(水) 17:15~	地下1F会議室
小児科	4/27(金) 17:15~	院長研修会館2室

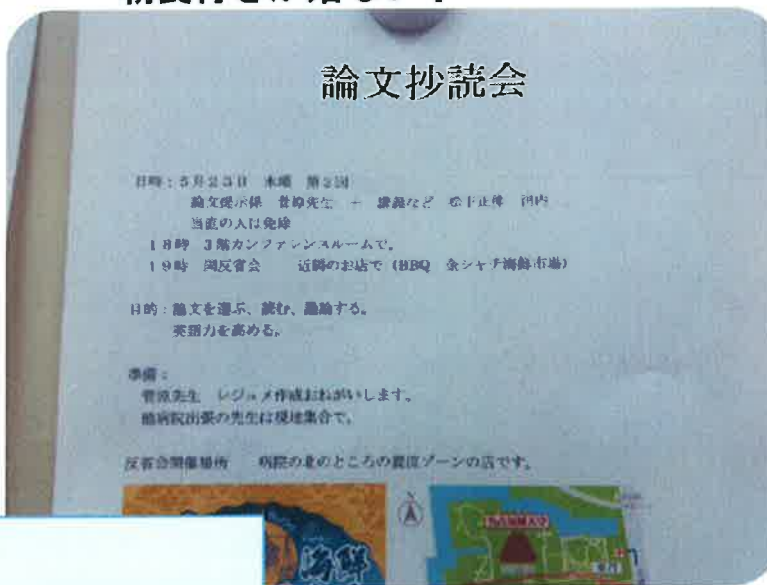
救急外来カンファ 金曜日 7:30~8:30

2年次研修医が症例を選んで司会
 最後に関連事項についてレクチャー
 厳しく 優しい指導医が見守る中
 研修医は鍛え上げられる！
 朝食付きが嬉しい！

研修医勉強会 論文抄読会

疑問に思ったこと、ここがツボ！ など
 研修医どうしがもちまわりで
 文献で勉強し知識を共有しあう

忙しい研修医にとって
 短時間の効率的な勉強会



研修手当

1年次 32万円 賞与3か月
 通勤手当、住宅手当(2.7万円)、日当直1万円/回 年530万円見込
 2年次 38万円 賞与(常勤に準ずる 4.2か月程度)
 通勤手当、住宅手当(2.7万円)、日当直1万円/回
 時間外手当 年800万円見込

宿舎 あり(空き状況要確認)

休暇 1年次 年次休暇10日
 2年次 年次休暇12日(夏季休暇あり)

各種保険 医療保険、年金保険、労働者災害補償保険
 医師賠償責任保険(病院にて加入)
 2年次には協力病院での研修に個人で加入必要

過去15年
大学別研修医数

	男	女	計
名古屋大	8	1	9
香川大	2	6	8
浜松医大	3	2	5
三重大	1	1	2
名古屋市大		2	2
福井大		2	2
岐阜大	1		1
札幌医大	1		1
東北大	1		1
滋賀医大		1	1
京都府大	1		1
京都大	1		1
大阪大	1		1
愛媛大	1		1
高知大		1	1
山口大	1		1
大分大		1	1
宮崎大	1		1
琉球大	1		1
愛知医大	8	11	19
藤田医大	13	2	15
金沢医大	4	1	5
近畿大	2	1	3
関西医大	1	1	2
産業医大	1	1	2
岩手医大		1	1
埼玉医大	1		1
東京医大		1	1
北里大	1		1
東海大	1		1
大阪医大	1		1
川崎医大	1		1
	58	36	94

研修後の進路

	当院専修医	他施設	大学病院
平成18年度	2 (内1 脳1)	2	2
平成19年度	3 (内2 産1)	3	2
平成20年度	5 (内3 外1 麻1)	1	2
平成21年度	1 (内1)	5	2
平成22年度	0	4	2
平成23年度	3 (内2 麻1)	2	3
平成24年度	1 (内1)	1	2
平成25年度	1 (内1)	3	1
平成26年度	1 (内1)	2	2
平成27年度	0	2	4
平成28年度	1 (内1)	4	0
平成29年度	2 (内2)	1	1

